

Windows 8 リカバリー・ディスク・セットの使用

注：この文書の手順は変更される場合があります。最新のリカバリー手順については、<http://www.lenovo.com/support/windows8downgrade> にアクセスしてください。

リカバリー・ディスク・セットは、説明書とDVD一式で構成され、ご使用の Lenovo® コンピューターを出荷時の構成に復元する際に使用します。

ディスクの名前	説明	マーク
Applications and Drivers Recovery Disc	このディスクを使用してリカバリー処理を開始します。このディスクには、リカバリー・プログラム、初期インストールされているアプリケーションおよびドライバが収録されています。ディスク・ラベルに記載されているマシン・タイプに応じて内容は異なります。このディスクを他のコンピューターに使用しないでください。パッケージに複数枚の Applications and Drivers Recovery Disc が付属している場合は、『Disc 1』というラベルのディスクを使用して、リカバリー処理を開始してください。	①
Operating System Recovery Disc	このディスクには、ディスク・ラベルに示された Microsoft® Windows® オペレーティング・システムが収録されています。リカバリー処理を開始すると、Operating System Recovery Disc を挿入するようにプロンプトが表示されます。	②
Supplemental Recovery Disc	このディスクには、ソフトウェアの更新など、追加の内容が収録されています。Supplemental Recovery Disc が、すべてのリカバリー・ディスク・セットに付属しているとは限りません。	③

重要：コンピューターに Windows 7 Professional オペレーティング・システムが初期インストールされ、Windows 8 Pro オペレーティング・システムのライセンスも付属している場合は、オペレーティング・システムのライセンスに対応する Windows 8 リカバリー・ディスク・セットが提供される場合があります。Windows 8 リカバリー・ディスクを使用してオペレーティング・システムを変換する前に、後日 Windows 7 オペレーティング・システムをご使用のコンピューター上に復元したくなった場合に備えて、Windows 7 リカバリー・メディアを作成することをお勧めします。

Windows 7 オペレーティング・システムで製品リカバリー・メディアを作成するには、『**スタート**』 → 『**すべてのプログラム**』の順にクリックします。次に、『**Lenovo ThinkVantage Tools**』 → 『**Factory Recovery Disks**』または『**ThinkVantage**』 → 『**Recovery Media の作成**』をクリックします。

リカバリー処理を開始する前に

このリカバリー・ディスク・セットを使用して、ご使用のオペレーティング・システムを Windows 7 オペレーティング・システムから Windows 8 オペレーティング・システムに変更するか、ハードディスク・ドライブの内容を工場出荷時にインストールされている Windows 8 インストール (Windows 8 オペレーティング・システム、アプリケーション、およびドライバを含む) に復元する場合は、リカバリー処理を開始する前に以下の手順を実行する必要があります。

リカバリー処理を開始する前に、次のようにします。

1. コンピューターに電源を入れる時に、繰り返し F1 キーを押したり放したりします。ピープ音が複数回鳴るか、またはロゴ画面が表示されたら、F1 キーを放します。装置構成ユーティリティ (Setup Utility) プログラムが開きます。
2. Setup Utility プログラムのメイン・メニューで、『**Exit**』または『**Restart**』を選択してから、『**OS Optimized Defaults**』が『**Disabled**』に設定されていることを確認します。
3. 以下のいずれかを実行します。

- ThinkPad®、または Lenovo V、B、K、E シリーズ・ノートブック・コンピューターをご使用の場合は、F9 を押し、表示された選択内容を確認するウィンドウで『Yes』を選択して、Enter キーを押します。ステップ 4 に進みます。
 - ThinkCentre®、ThinkStation®、または Lenovo 62 コンピューターをご使用の場合は、ステップ 4 に進みます。
4. F10 キーを押して、変更内容を保存し、Setup Utility プログラムを終了します。
 5. 3 ページの『リカバリー処理の実行』に進んでください。

リカバリー処理の実行

注：

1. リカバリー・ディスクを使用するには、内蔵または外付けの DVD ドライブが必要です。
2. リカバリー処理の間に、ハードディスク・ドライブ上のすべてのデータは削除されます。リカバリー処理を開始する前に、保存しておきたい重要なデータや個人用ファイルを取り外し可能メディアやネットワーク・ドライブにコピーしておいてください。

リカバリー・ディスク・セットを使用してご使用のコンピューターを出荷時の構成に復元するには、以下の手順に従ってください。

1. 以下の手順で始動デバイスの順序を変更して、CD/DVD ドライブを最初の始動デバイスに設定します。
 - a. コンピューターに電源を入れる時に、繰り返し F1 キーを押したり放したりします。ピープ音が複数回鳴るか、またはログ画面が表示されたら、F1 キーを放します。装置構成ユーティリティ (Setup Utility) プログラムが開きます。
 - b. 矢印キーを使用して『Startup』を選択します。ご使用のコンピューターのモデルに応じて、『Primary Boot Sequence』、『Boot』、または『Startup Sequence』を選択します。

- c. 画面上の指示とヘルプ・メッセージに従って、CD/DVD ドライブを第1 起動デバイスとして選択します。
2. 『Disc 1』というラベルの Applications and Drivers Recovery Disc を DVD ドライブに挿入します。
3. F10 キーを押して Setup Utility の構成の変更を保存します。コンピューターを再起動し、リカバリー・プログラムを開きます。画面に表示される指示に従って、リカバリー処理を開始します。
4. 使用する言語を選択する画面で日本語を選択して、『次へ』をクリックします。
5. ライセンスを読みます。ご使用条件に同意できるなら、『同意します』を選択してから『次へ』をクリックします。
6. 画面に表示されるメッセージを読んだら、『GPT パーティション・スタイル』または『MBR パーティション・スタイル』を選択し、『次へ』をクリックします。

注：『GPT パーティション・スタイル』を選択することをお勧めします。『MBR パーティション・スタイル』を選択するのは、互換性を確保するために、MBR パーティションを必要とするイメージ複製ツールまたはサード・パーティー製ディスク管理ツールを使用する予定のときだけです。

7. ご使用のコンピューターに複数のハードディスク・ドライブが内蔵されている場合は、すべての内蔵ハードディスク・ドライブをフォーマットするかどうかを尋ねるウィンドウが表示されます。必要に応じて、次のいずれかを選択します。
 - ハードディスク・ドライブ上のすべてのデータを削除する場合は、『はい』をクリックします。
 - システム・ドライブだけをフォーマットする場合は、『いいえ』をクリックします。
8. 表示されたウィンドウの『はい』または『次へ』をクリックして、リカバリー処理を続行します。
9. プロンプトが表示されたら Operating System Recovery Disc を挿入し、『はい』または『OK』をクリックしてリカバリー処理を続行します。

10. 2 枚目の Operating System Recovery Disc がある場合は、プロンプトが表示されたら DVD ドライブに挿入し、『はい』または『OK』をクリックしてリカバリー処理を続行します。
11. 『Disc 1』というラベルの Applications and Drivers Recovery Disc をもう一度挿入し、プロンプトが表示されたら『はい』または『OK』をクリックしてリカバリー処理を続行します。
12. 2 枚目の Applications and Drivers Recovery Disc がある場合は、プロンプトが表示されたときに DVD ドライブに挿入し、『はい』または『OK』をクリックして、リカバリー処理を続行します。
13. Supplemental Recovery Disc を要求されたら、このディスクをお持ちの場合はディスクを交換し、『はい』をクリックします。Supplemental Recovery Disc がない場合は『いいえ』をクリックします。

注： Supplemental Recovery Disc が、すべてのリカバリー・ディスク・セットに付属しているとは限りません。

14. セット内の最後のディスクからすべてのデータがコピーされ、処理されると、コンピューターを再起動するようにプロンプトが表示されます。『はい』をクリックして、コンピューターを再起動します。

注： 残りのリカバリー処理は完全に自動化されていますので、お客様は何もする必要がありません。コンピューターは Microsoft Windows デスクトップで何度か再起動し、数分の間、画面に何も表示されないこともあります。これは正常な動作です。

15. リカバリー処理が完了すると、『Windows のセットアップ』画面が表示されます。画面に表示される指示に従って、Windows セットアップを完了してください。
16. コンピューターを再起動し、繰り返し F1 キーを押したり放したりして、Setup Utility プログラムに入ります。Setup Utility プログラムのメイン・メニューで、『Exit』または『Restart』を選択してから、次のいずれかを実行します。

- いずれかのバージョンの Windows 8 (32 ビット) オペレーティング・システムを『**MBR**』モードでインストールしている場合は、『**OS Optimized Defaults**』
→ 『**Disabled**』の順に選択します。
- いずれかのバージョンの Windows 8 (64 ビット) オペレーティング・システムを『**GPT**』モードでインストールしている場合は、『**OS Optimized Defaults**』
→ 『**Enabled**』の順に選択します。

注：ThinkPad、または Lenovo V、B、K、E シリーズ・ノートブック・コンピュータをご使用の場合は、『**OS Optimized Defaults**』を『**Enabled**』に設定してから、F9 を押し、表示された選択内容を確認するウィンドウで『**Yes**』を選択して、Enter キーを押します。

- いずれかのバージョンの Windows 8 (64 ビット) オペレーティング・システムを『**MBR**』モードでインストールしている場合は、『**OS Optimized Defaults**』
→ 『**Disabled**』の順に選択します。

注：いずれかのバージョンの Windows 8 (64 ビット) オペレーティング・システムを GPT モードでインストール後、このステップを実行しない場合、オペレーティング・システムはご使用のコンピュータ上で動作しますが、ネイティブの UEFI 起動モードに依存する以下の機能は無効になります。

- セキュア・ブート
- シームレスな起動エクスペリエンス
- BitLocker ネットワーク・ロック解除
この機能は、Trusted Platform Module (TPM) を備えたコンピュータで使用できます。
- 暗号化されたハードディスク・ドライブ (eDrive) のサポート

上記の機能の詳細については、<http://www.microsoft.com> を参照してください。

17. 初期設定に戻すには、『**Startup**』を選択してから、ご使用のコンピューターのモデルに応じて、『**Primary Boot Sequence**』、『**Boot**』、または『**Startup Sequence**』を選択します。
18. F10 キーを押して、変更内容を保存し、Setup Utility プログラムを終了します。

注：ハードディスク・ドライブを出荷時のデフォルト設定に復元した後は、一部のデバイス・ドライバーの再インストールが必要になることがあります。

コンピューターに Windows 7 Professional ソフトウェアが初期インストールされ、Windows 8 Pro ソフトウェアのライセンスおよびメディアが付属している場合、一度に使用できるのは Windows ソフトウェアのいずれか 1 つのバージョンだけです。バージョンを切り替えるには、1 つのバージョンをアンインストールし、もう 1 つのバージョンをインストールする必要があります。

Lenovo、Lenovo ロゴ、ThinkCentre、ThinkPad、ThinkStation、および ThinkVantage は、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。Microsoft および Windows は、Microsoft グループの商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。製品のライセンス条項で許可されている事例を除き、リカバリー処理に提供されたメディアの他ユーザーへの貸与 (有料、無料を含む)、リース、および譲渡は禁止されています。

第 3 版 (2013 年 6 月)

© Copyright Lenovo 2013.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

lenovo®

部品番号:SP40E38010

Printed in China

(1P) P/N: SP40E38010

